

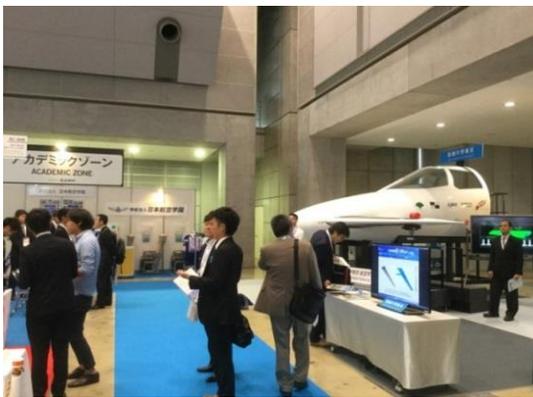
## 【JA2016 アカデミックゾーン提供事業実施概要】

実施期間：平成28（2016）年10月12日～15日

実施内容：国際航空宇宙展2016（JA2016）において合計30.5小間の展示エリアを8大学に提供し各大学から研究成果等の情報発信等を実施した。



アカデミックゾーン全景

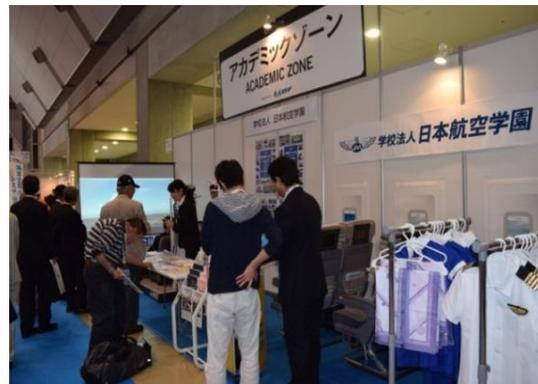


### ← 首都大学東京

空力及び構造の体験型展示。実大の機首曲面とリブレット及びリアルタイム健全性監視システムのデモンストレーション実施。

### 学校法人 日本航空学園 →

737フライトシミュレータ等を設置し来場者はシミュレータやキャビン内を体験。



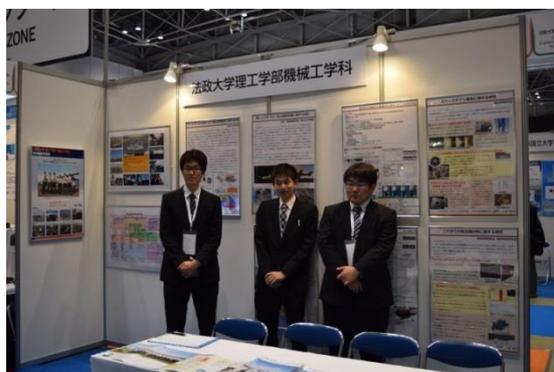
### ← 金沢工業大学

2m級ジェットエンジン駆動先尾翼型飛行機、電磁波シールド板、3Dプリンティングで製造した騒音ライナ・モデル等を展示。学生達が説明対応し新たな共同研究の可能性も。



### 東海大学 ➡

学生航空機プロジェクト（SAP）及びウルトラ・ライト・スペース・システム・プロジェクト（LSSP）の成果を展示し、職業操縦士養成コースの紹介も実施。

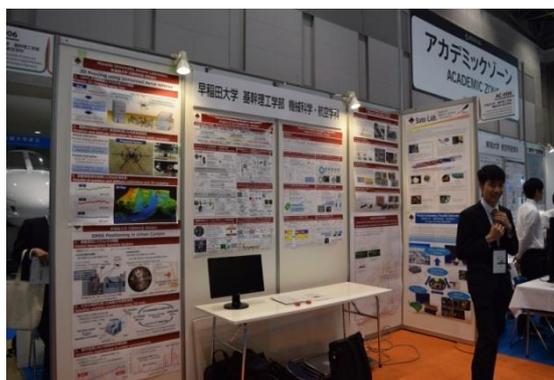


### ← 法政大学

研究成果等をパネルに展示し、各研究に係った学生達が説明員として対応。

### 横浜国立大学 ➡

中型マルチローターを展示し、関連パネルと動画を上映。学生達が展示解説し、来場者のドローンへの関心も高く、多くの質疑や議論が交わされた。



### ← 早稲田大学

パネル、実験装置、模型を展示し、航空学科の発足をアピール。説明員等が訪問者との交流を持つ機会となった。

### 室蘭工業大学 ➡

パネル展示、パンフレットが主体。成果発表に対し、製品化への相談も持ちかけられ、今後の発展につながる可能性も。

